

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年12月2日 (2010.12.2)

【公開番号】特開2008-109659(P2008-109659A)
 【公開日】平成20年5月8日 (2008.5.8)
 【年通号数】公開・登録公報2008-018
 【出願番号】特願2007-273680(P2007-273680)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)
 G 0 6 F 3/12 (2006.01)
 B 4 1 J 5/30 (2006.01)
 G 0 6 T 1/00 (2006.01)
 H 0 4 N 1/60 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 1/46 Z
 G 0 6 F 3/12 L
 B 4 1 J 5/30 C
 G 0 6 T 1/00 5 1 0
 H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】
 【提出日】平成22年10月19日 (2010.10.19)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

演色制御システムであって、
 入力文書の 1 つ以上の入力色空間表現を 1 つ以上のグラフィック表現として受け取るように構成された文書入力システムと、

前記文書入力システムに動作可能に接続された文書出力システムであり、前記入力文書の前記入力色空間表現が、1 つ以上の文書プロセスに従って、入力文書の 1 つ以上の出力色空間表現を 1 つ以上のグラフィック表現として生成するように処理される文書受け取り装置に、入力文書の 1 つ以上の色空間表現を 1 つ以上のグラフィック表現として送るよう構成された前記文書出力システムと、

演色のための 1 つ以上の比較パッチセットのグループを生成するよう構成された演色ストリップシステムであり、各セットが異なる色と関連付けられ、セット内の各比較パッチが前記セットの色をレンダリングするために使用される異なる演色プロセスと関連付けられ、セット内の前記比較パッチが実質的にマッチするとき、該セットに関連付けられた演色プロセスが該セットの色に対して適切に構成されていることを示す、前記演色ストリップシステムと
 を備える演色制御システム。

【請求項 2】
 前記演色ストリップ生成システムが、前記基準ストリップデータセットと関連付けられたストリップデータを生成するよう構成されている基準ストリップデータをさらに備える、請求項 1 に記載の演色システム。
 【請求項 3】

前記基準ストリップデータセットが、

1つ以上の所定の色と関連付けられた、前記1つ以上の所定の色の第1の表現を提供するマスタストリップデータセットを生成すること、

前記マスタストリップデータセットと関連付けられた、前記1つ以上の所定の色の第2の表現に変換された前記マスタストリップデータセットを表す出力装置特有の色変換データセットを生成すること、および

前記文書プロセスを使って、前記1つ以上の所定の色の、第2の色空間におけるほぼ等価の表現を生成する、前記1つ以上の所定の色の第3の表現を決定すること
を備える方法によって生成される、請求項2に記載の演色システム。

【請求項4】

演色のための1つ以上の比較パッチセットの1つ以上のグループを生成するように構成され、各セットが異なる色と関連付けられ、各セット内の各比較パッチが、前記セットの色をレンダリングするために使用される異なる演色プロセスと関連付けられ、セット内の前記比較パッチが実質的にマッチするとき、該セットに関連付けられた演色プロセスが該セットの色に対して適切に構成されていることを示し、前記1つ以上の比較パッチセットのグループが、基準ストリップデータファイルから生成される、演色制御ストリップ生成システム

を備える、演色システム。